

## 地域主権型の国のかたち

各地域での“競争・成長”と“福祉向上”を両輪に  
日本の輝きを取り戻そう！

### ■ 課題

- 1億を超える人口を擁する我が国において、今後も、明治以来の画一的な仕組みを全国に適用し続けることには限界
  - 多様な地域の特性・課題に応じた迅速・的確な対応が難しい
  - このままでは、国際競争にますます取り残され、ひいては社会の安定を阻害
- これまで、公共事業主導で国土の均衡発展を図ってきたが、財政赤字が拡大するなか、全国均一の「バラマキ」を続けることは困難
- 新たな成長戦略が欠如
  - それを支えるセーフティーネットも脆弱（福祉・教育の充実など積極的雇用政策が弱い）

日本の生命線である  
人的資源・技術集積を  
フル活用するためにも

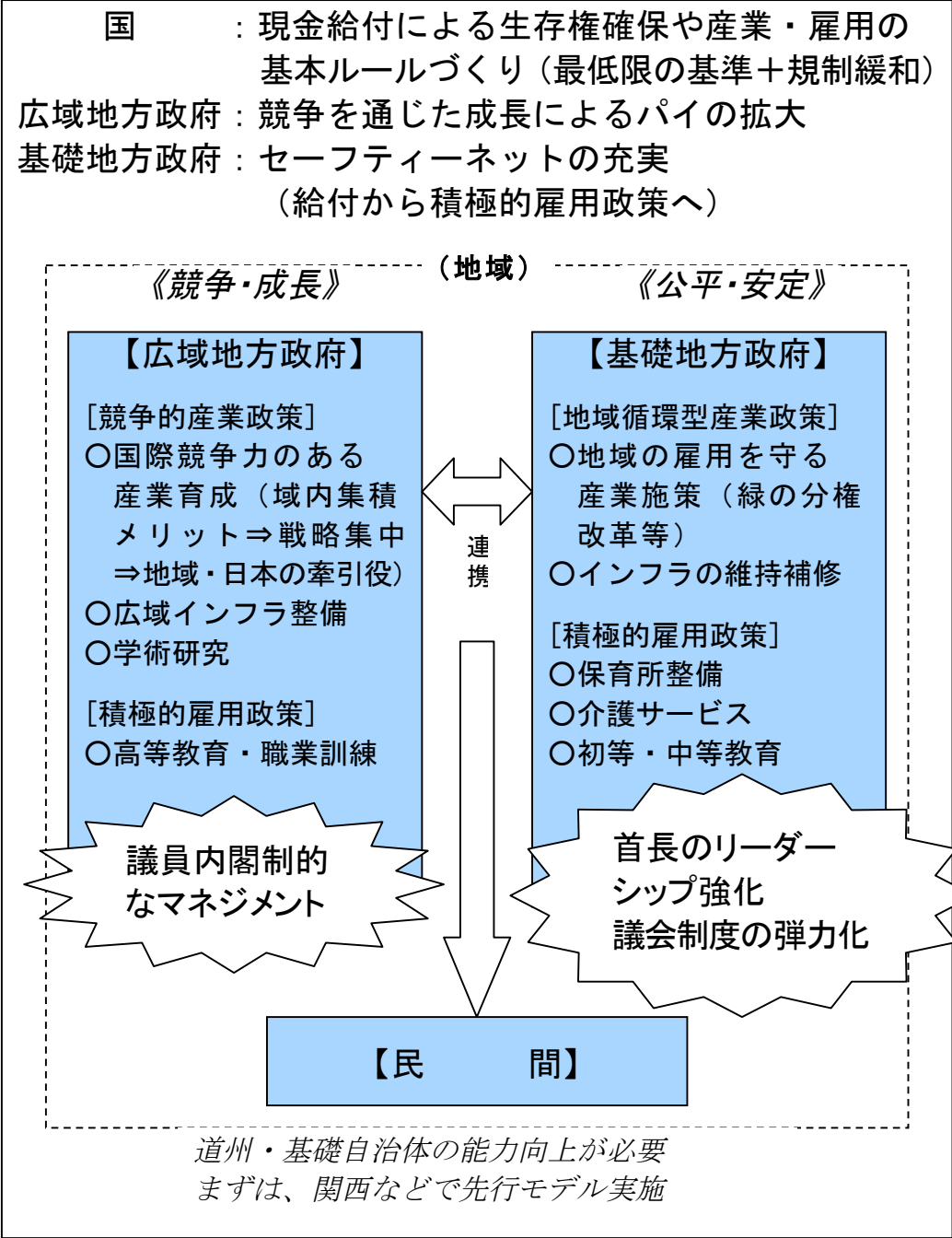
地域が自らの責任で選択と集中を図り、地域力のアップに総合的に取り組める仕組みに転換  
⇒ **国力アップ！**  
(国際競争力の強化・経済成長)

### それにふさわしい能力・規模は・・・

- 日本の各地域ブロック（道州）は、1人あたりGDP上位に位置するOECD諸国と同規模
    - ⇒ 各地域ブロック（道州）に権限・責任を与えれば迅速・的確な経済・雇用政策で成長の可能性
  - ※ スウェーデンは国内市場が小さいため、高い技術力を背景とした輸出が経済を支えている
    - ⇒ 国際競争力を維持するため、政治・経済等の幅広い分野で鋭敏な対応が必要。法令や諸制度の修正・改変の繰り返し（実験国家）
- 注) 今後、詳細分析が必要

### ■ 将来像 “競争・成長” と “福祉向上” が両輪

## 各地域が個性を活かし競い合い経済成長 セーフティーネットを充実



(参考) OECD加盟国の人口一人あたりGDP ※2006年

		GDP(ドル)	人口(万人)	成長産業	
					(万人)
1	ルクセンブルク	89,840	46	金融	近畿 2,066
2	ノルウェー	71,857	473	資源	
3	アイスランド	53,446	31	金融	東海 1,484
4	アイルランド	51,421	424	IT	
5	スイス	51,306	745	金融	中国 768
6	デンマーク	50,791	541	金融	
7	アメリカ	43,801	30,000	金融・IT	四国 412
8	スウェーデン	42,264	901	IT	
9	オランダ	41,020	1,631	金融・IT	
10	フィンランド	39,796	523	IT	
~					
18	日本	34,252	12,776		

※『地域主権戦略大綱』『新成長戦略工程表』策定に向けて